

PRESS RELEASE

2005 年 3 月 17 日

株式会社インターネットイニシアティブ

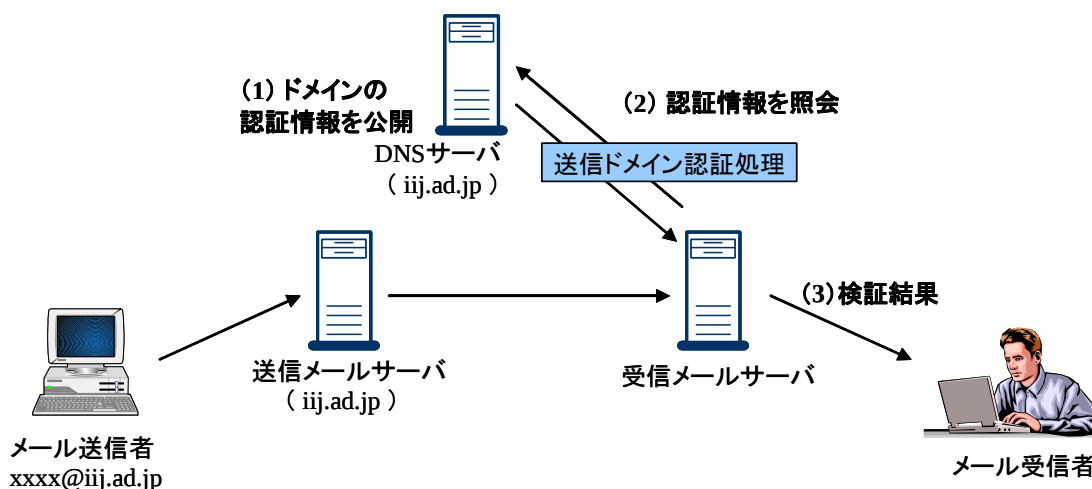
IIJ、送信ドメイン認証技術の導入を開始

-- 自社への導入および、IIJが提供するサービスへの対応を順次開始 --

株式会社インターネットイニシアティブ(以下 IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)は、昨今問題が深刻化している迷惑メールへの対策の一環として、送信ドメイン認証を導入いたします。まず、2005 年 3 月末までに自社に導入し、その後 IIJ が提供している企業向けメールアウトソースサービスや個人向けメールサービスにも順次、導入してまいります。

迷惑メールが大量に配信されてしまう大きな原因の一つとして、メールの差出人の情報を簡単に詐称できてしまうということが挙げられます。送信ドメイン認証は、メール受信の際にそのメールの送信元サーバが適切であるかどうかを認証する技術で、(1)メールの送信側はドメインの認証情報(メールを送出する公式なサーバの情報や送信メールに添付する電子署名の公開鍵などを DNS で公開する、(2)受信側のメールサーバはメール受信時に送信側ドメインの DNS へ認証情報を照会し受信したメールの情報と一致するかを検証する、ことで送信されたメールの正当性を確認します。昨今被害が拡大しているフィッシングなど、ドメイン名を詐称して送られてくる迷惑メールへの対策として非常に効果があります。

今回、IIJ は IP アドレス型(Sender ID/SPF)と電子署名型(DomainKeys)の2つの認証方式を複合した送信ドメイン認証を、自社に導入いたします。



また、IIJ が提供する「IIJ DNS サービス」をご利用のお客様が、自社に送信ドメイン認証を導入することを可能とするために、2005 年 2 月 22 日よりユーザサポートページ(IIJ サービスオンライン)にて TXT レコードを編集する機能拡張を行いました。2005 年度中には、IIJ が提供している企業向けメールアウトソースサービスや個人向けメールサービスに順次、送信ドメイン認証を導入してまいります。

IIJ は、お客様にとってより使いやすいメール環境を提供するため、今後も技術の研鑽に努めサービスの充実を図ります。

IIJ DNSサービス

IIJ DNS サービスは、独自ドメイン名のメールなど利用する際に必要となる DNS サーバを IIJ で用意するサービスです。独自ドメイン名の登録申請と維持管理を行う「ドメイン管理サービス」と、DNS サーバのホスティングサービス「DNS アウトソースサービス」「DNS セカンダリサービス」とで構成されます。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 稲、中川

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@iij.ad.jp URL: <http://www.iij.ad.jp/>